

高知県感染症発生動向調査（月報）

2019年8月

高知県感染症情報センター

高知県衛生環境研究所

TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>

E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第31週(7月29日～)から第35週(～9月1日)までの5週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における8月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると52.22で7月の87.48と比べて減少した。夏季のウイルス感染症すなわち手足口病とヘルパンギーナの減少がその主因である。

1位は手足口病で4週換算値が21.01(7月1位47.86)と減少した。2位は感染性胃腸炎で11.34(同2位15.76)と減少した。3位はRSウイルス感染症で6.55(同7位2.69)と増加した。4位はヘルパンギーナで5.99(同3位10.51)と減少した。5位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で4.41(同4位7.02)と減少、6位は流行性角結膜炎で2.93(同6位2.71)と横ばいであった。

2018年に始まった風疹流行は続いており、予防接種機会がなかった40～57歳の男性を対象に、抗体検査を前置きした上での定期接種(第5期と呼ばれ、麻しん風しん混合ワクチンが使用される)が4月から開始されている。

風疹は2018年に累積で2914例が報告された。2019年第1週～28週の報告数は1973人であったが、33週までの5週間にさらに135人増えて2108人となり、流行の勢いはやや失速してきているようだが油断はできない。2018年49～52週に高知市からも成人の風疹が3例報告された。

風疹の最大の問題は先天性風疹症候群CRSである。2015年以降に報告がなかったCRSが2019年は、3例(埼玉県、東京都、大阪府)報告された。2012年(風疹患者2,386人)～2013年(14,344人)の風疹流行で、45例のCRSが出ている。主たる患者の年齢層は、2012～13年の流行に引き続き、定期予防接種の対象外であった30～50歳代男性である。2020年の東京オリンピックまでに流行を終息できるかは、第5期の定期接種がいかに周知徹底されるかにかかっている。

2019年1月から麻疹も流行している。三重県での集会を発端に集団感染が報告された。三重県を上回る届出数となっているのは大阪府で、2月に商業施設の従業員が発症し、二次感染し集団発生に至った。他の自治体でも届出が相次いでいる。

麻疹報告数は、2019年第1～28週に診断されたのは659人であったが、直近5週間で15人増えて674人となり、流行拡大は失速に転じたとはいえ、2009年以降で最大の患者数を記録した。659人のうち検査診断例が462人、臨床診断例40人、修飾麻疹が172人である。都道府県別では、大阪府147(前月に比べ+3)人、東京都104(同+3)人、神奈川県77(同+0)人、三重県55(同+0)人、兵庫県47(同+5)、愛知県40(同+0)人で兵庫県での増加が注目される。四国ではまだ発生していない。第5期定期接種は、麻疹流行抑制の意味でも、高い接種率の達成が望まれる。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	31週	32週	33週	34週	35週	計
1	手足口病		10.54	6.88	3.04	2.75	3.05	26.26
2	感染性胃腸炎		3.22	2.98	1.91	2.97	3.09	14.17
3	RSウイルス感染症		1.40	1.67	1.32	1.37	2.43	8.19
4	ヘルパンギーナ		2.45	1.88	0.95	1.00	1.21	7.49
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.29	1.16	0.74	1.09	1.23	5.51
6	流行性角結膜炎		0.77	0.71	0.55	0.84	0.79	3.66

県内情報

1. 全国との対比(定点当たり報告数)

高知県の8月の上位6疾患の合計は4週間に換算すると29.21で7月の68.15と比べて減少し、全国よりも少なかった(表2)。

1位は感染性胃腸炎で7.84（8月2位8.94）と減少し、全国よりも少なかった。2位はRSウイルス感染症で6.21（同8位1.34）と増加し、全国よりも少なかった。3位は手足口病で4.73（同1位39.14）と著減し、全国よりも少なかった。4位は咽頭結膜熱で4.59（同6位2.10）と増加し全国よりも多かった。5位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で3.71（同4位5.94）、6位は伝染性紅斑で2.13（同5位3.63）といずれも減少し、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	31週	32週	33週	34週	35週	計
1	感染性胃腸炎		1.57	2.80	1.63	1.63	2.17	9.80
2	RSウイルス感染症		1.07	1.63	1.23	1.13	2.70	7.76
3	手足口病		2.37	0.87	1.00	0.60	1.07	5.91
4	咽頭結膜熱		0.97	1.07	1.13	1.27	1.30	5.74
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.07	1.27	0.63	1.00	0.67	4.64
6	伝染性紅斑		1.07	0.33	0.23	0.43	0.60	2.66

2. 全体の傾向

麻しん、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 1名（7月 0名）。2018/19シーズンの流行は6月に流行が終息していた。8月は、須崎から1例、4歳児が報告された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 172名（7月 63名）。1カ月の報告数として過去10年間で最多を記録した。県下全域から報告され、特に多かったのは幡多、須崎、高知市の順であった。報告が多い幡多では、2019年は腸重積症例が例年に比べて多く、そのほとんどの例でAdenovirusが便から検出されており、注意が必要である。ウイルスはその他と診断された患者からAdenovirus 41型が2件、3型、4型が各1件検出された。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 139名（7月 178名）。この時期としては例年並みの報告数である。全域から報告されたが高知市、須崎、幡多が特に多かった。細菌は検出されていない。

4) 感染性胃腸炎

報告数 294名（7月 268名）。例年並みの数である。県下全域から報告があり、特に幡多、高知市、中央東から多く報告された。病原体は、Norovirus GII NT、Rhinovirusが各1件検出されている。

5) 水痘

報告数 33名（7月 26名）。2014年10月からの予防接種定期化の効果で少ない数で推移している。中央西以外の地域から報告され、安芸、須崎、高知市から多く報告された。ウイルスは検出されていない。

6) 手足口病

報告数 177名（7月 1,174名）。2月に流行が終息していたが、5月から流行が始まり大流行となった。7月は1カ月の報告数としては、過去10年間で4番目の大きな流行であったが、8月は激減した。高知県全域から報告があり、特に多かったのは幡多、安芸、須崎である。手足口病の臨床診断の患者からCoxsackievirus A6型が2件、その他の診断からも同ウイルスが2件検出された。高熱を伴い経口摂取が低下して、入院を要する例が例年よりも多かった。

7) 伝染性紅斑

報告数 80名（7月 109名）。全国的に報告が多い。軽症患者が多いので流行を正確に把握するのが容易で

はない。須崎、中央西、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。その他の診断の患者からhuman parvovirus B19が2件検出されている。

8) 突発性発疹

報告数 65名 (7月 40名)。想定内の変動で推移している。

9) ヘルパンギーナ

報告数 70名 (7月 252名)。2018年は遅れて8月から増加し、11月以降は減少し終息していたが、2019年は6月から流行した。この時期として例年並みの数で、県下全域から報告があったが、特に高知市、幡多、須崎＝安芸で多かった。ウイルスは検出されなかった。

10) 流行性耳下腺炎

報告数 4名 (7月 5名)。須崎、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。ウイルスは3歳児の流行性耳下腺炎患者からワクチン株のムンプスウイルスが1件検出された。その詳細は、3歳の男児で、ムンプスワクチンを初回接種され、発熱 (37.7℃)、唾液腺腫脹を呈し、21日後に採取された検体から「ジェノタイプB型」が検出され、ワクチン株のウイルスと推測された。

11) RSウイルス感染症

報告数 233名 (7月 40名)。2019年も流行の立ち上がり早い。8月の報告数は2017年以降、270名、126名、233名と多い数字で推移し、従来に比べて流行時期が1カ月程度早まった印象がある。全域から報告されたが、高知市、中央東で特に多かった。ウイルスはRSウイルス感染症の臨床診断の患者からRS virus A型が1件、その他の診断からもRS virus A型が2件検出された。

12) 流行性角結膜炎

報告数 5名 (7月 3名)。高知市、安芸から報告された。ウイルスは検出されていない。

13) 細菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 0名 (7月 0名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

14) 無菌性髄膜炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 1名 (7月 0名)。高知市から高齢者の例が報告され、Echovirus 18型が検出された。

15) マイコプラズマ肺炎 (基幹定点の報告疾患)

報告数 12名 (7月 13名)。高知市、中央東から報告された。細菌は検出されていない。

基幹定点の月報疾患

16) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 21名 (7月 39名)。平年並の変動の範囲である。安芸、幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。

17) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名 (7月 0名)。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例、2017年は2例、2018年は1例の報告があり、2019年はこれまで1例である。

高知県感染症発生動向調査部会
前田 明彦

高知県における月別全数報告疾患（平成31年8月）

類型	病名	2019年								総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
2	結核	11	10	9	5	14	11	10	12	82
3	腸管出血性大腸菌感染症								3	3
4	A型肝炎					1			1	2
	日本紅斑熱					2	1		1	4
	レジオネラ症	1	1				2	1	1	6
	重症熱性血小板減少症候群				1	1	2		1	5
	マラリア								1	1
5	アメーバ赤痢			1	1	1				3
	ウイルス性肝炎	1								1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	4	2	1	1	1		1	14
	急性脳炎	1				1				2
	クロイツフェルト・ヤコブ病								1	1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1				2
	後天性免疫不全症候群				1					1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症			1					1	2
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	1	1	4	1	1	2	15
	破傷風					1				1
	梅毒	2	4			5	2	1		14
	百日咳	13	20	20	12	18	10	12	14	119
	総計	35	43	34	22	50	30	25	39	278

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2019年 8月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ					1		1		1
小児科	咽頭結膜熱	1	22	72	2	20	55	172	63	93
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	9	95	2	10	22	139	178	118
	感染性胃腸炎	11	58	125	6	12	82	294	268	313
	水痘	7	5	15		5	1	33	26	49
	手足口病	20	26	47	11	14	59	177	1,174	245
	伝染性紅斑		17	28	20	15		80	109	27
	突発性発疹	3	16	31	1	5	9	65	40	55
	ヘルパンギーナ	4	7	37	4	4	14	70	252	102
	流行性耳下腺炎		1	2		1		4	5	9
	RSウイルス感染症	8	49	148	9	6	13	233	40	126
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎	1		4				5	3	38
STD	性器クラミジア感染症								1	1
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ						1	1		
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎			1				1		
	マイコプラズマ肺炎		2	10				12	13	14
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									2
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			1				1	1	2
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4	2	12			3	21	39	14
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計	60	214	628	55	93	259	1,309	2,212	1,209	
前月	103	401	855	157	159	537				
前年同月	49	180	609	85	74	212				
小児科定点数	2	7	11	3	2	5				

高知県感染症情報 月報 (65定点医療機関)

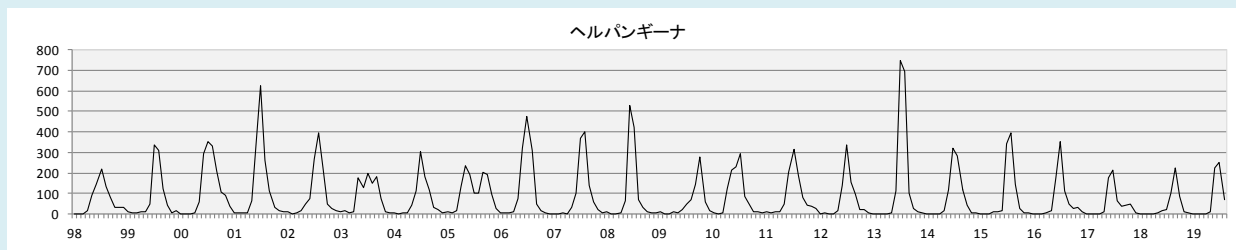
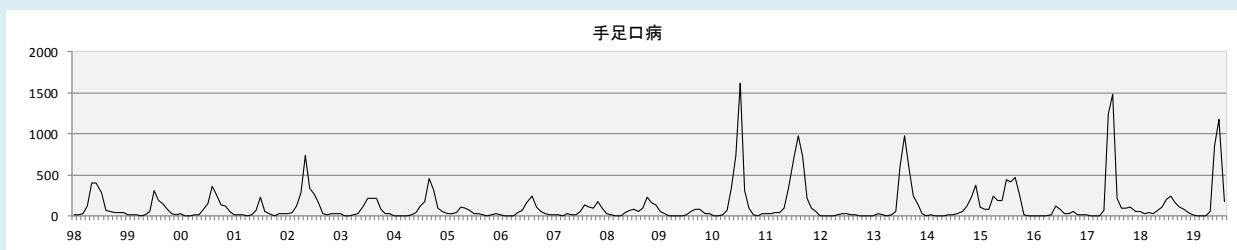
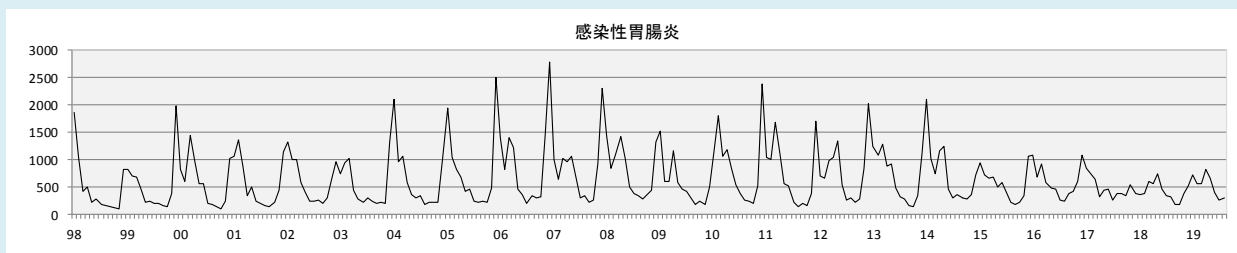
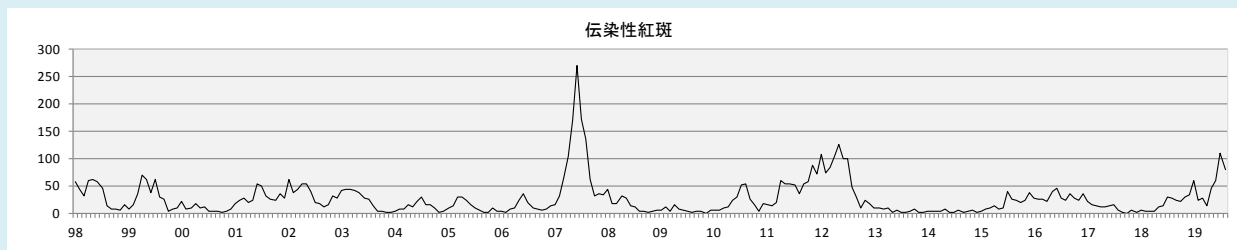
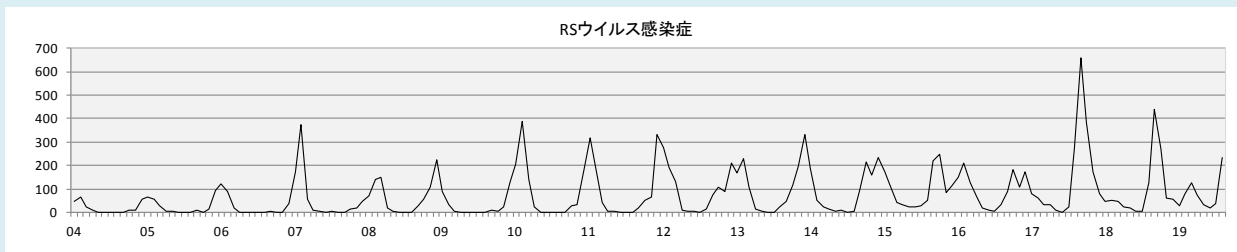
2019年

8月

定点当たり的人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ					0.25		0.02		0.02
小児科	咽頭結膜熱	0.50	3.14	6.54	0.67	10.00	11.00	5.74	2.10	3.10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.50	1.28	8.63	0.66	5.00	4.40	4.64	5.94	3.93
	感染性胃腸炎	5.50	8.29	11.37	2.00	6.00	16.40	9.80	8.94	10.43
	水痘	3.50	0.72	1.36		2.50	0.20	1.10	0.86	1.63
	手足口病	10.00	3.71	4.27	3.67	7.00	11.80	5.91	39.14	8.18
	伝染性紅斑		2.43	2.54	6.67	7.50		2.66	3.63	0.90
	突発性発疹	1.50	2.29	2.83	0.33	2.50	1.80	2.17	1.33	1.83
	ヘルパンギーナ	2.00	1.00	3.36	1.32	2.00	2.80	2.32	8.40	3.39
	流行性耳下腺炎		0.14	0.18		0.50		0.13	0.16	0.30
	RSウイルス感染症	4.00	7.01	13.45	2.99	3.00	2.60	7.76	1.34	4.19
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎	1.00		4.00				1.67	1.00	12.68
STD	性器クラミジア感染症								0.17	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ						0.50	0.17		
	淋菌感染症									
基幹	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		
	マイコプラズマ肺炎		2.00	2.00				1.52	1.63	1.76
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									0.25
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る)			0.20				0.13	0.13	0.26
	メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症	4.00	2.00	2.40			3.00	2.63	4.88	1.75
	ペニシリン耐性肺炎 球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌 感染症									
小児科定点分計		27.50	30.01	54.53	18.31	46.25	51.00	42.25	71.84	37.90
前月		44.00	56.72	74.44	52.31	79.50	107.00			
前年同月		24.50	24.83	49.61	28.35	37.00	42.00			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

2019年8月

検査情報

ウイルス、細菌の分離状況

8月はウイルス58件の搬入があり、そのうちウイルス 29件の病原体を検出した。また、2019年7月に搬入された検体でウイルス 12件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus 3 1件、Adenovirus 4 1件、Adenovirus 41 5件、Coxsackievirus A6 5件、Cytomegalovirus 1件、Echovirus 11 1件、Echovirus 18 1件、Enterovirus 71 1件、Herpes simplex virus 1 5件、Human herpes virus 6 3件、Human herpes virus 7 4件、Human metapneumovirus 1件、Human parvovirus B19 2件、Mumps virus(ワクチン株) 1件、Norovirus GII NT 1件、Parainfluenza virus 3 1件、Parechovirus 1 1件、Parechovirus 3 1件、Respiratory syncytial virusA 3件、Rhinovirus 2件であった。

ウイルス、細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	8ヶ月	女	ヘルパンギーナ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	7/23	Coxsackievirus A6
2	1	男	気管支炎	39℃,咳嗽,上気道炎,下気道炎,気管支炎,	鼻咽腔ぬぐい液	7/23	Parainfluenza virus 3
3	12	女	流行性耳下腺炎?	40℃,	ぬぐい液	7/24	Herpes simplex virus 1
4	5	男	流行性耳下腺炎?	40℃,嘔吐,嘔気,咳嗽,	ぬぐい液	7/24	Herpes simplex virus 1
5	1	男	上気道炎	39℃,咳嗽,上気道炎,発疹,	ぬぐい液	7/24	Human herpes virus 6
6	1	男	感染性胃腸炎、咽頭炎	39℃,咳嗽,	ふん便	7/25	Adenovirus 41
7	4	女	手足口病?	39℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	7/26	Human metapneumovirus
8	3	女	感染性胃腸炎	39℃,腹痛,	腸液	7/26	Adenovirus 41
9	1	男	—	40℃,	ふん便	7/27	Adenovirus 41
10	2	男	気管支喘息急性増悪	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	7/28	Rhinovirus
11	4ヶ月	男	感染性胃腸炎?	38℃,咳嗽,	ふん便	7/29	Echovirus 11
12	11ヶ月	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	7/29	Enterovirus 71
13	1	女	手足口病	発疹,	ぬぐい液	7/30	Cytomegalovirus Herpes simplex virus 1
14	5	女		発疹,	ぬぐい液	8/1	human parvovirus B19
15	1ヶ月	男	細気管支炎、下気道炎	39℃,下気道炎,	鼻腔、ふん便	8/2	Parechovirus 3
			下気道炎		ふん便	8/3	Coxsackievirus A6
16	4	女	不明発疹症(EB?)	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/5	Adenovirus 3 human parvovirus B19
17	7	男	—	38℃,発疹,	ぬぐい液	8/6	Human herpes virus 7
18	4	女	不明発疹症	発疹,	ぬぐい液	8/7	Human herpes virus 7
19	1	男	—	40℃,咳嗽,	髄液	8/9	Herpes simplex virus 1
							Respiratory syncytial virus A
20	3	男	流行性耳下腺炎	38℃,	ぬぐい液	8/10	Mumps virus
21	2	女	RSウイルス感染症、肺炎	41℃,肺炎,	鼻腔	8/12	Herpes simplex virus 1
							Respiratory syncytial virus A
22	3	女	感染性胃腸炎	38℃,下痢,嘔吐,嘔気,咳嗽,	ふん便	8/13	Rhinovirus
23	1	男	手足口病	40℃,発疹,	ぬぐい液	8/13	Coxsackievirus A6
24	1	女	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/13	Coxsackievirus A6
25	5	男	—	発疹,	ぬぐい液	8/14	Human herpes virus 7
26	2	男	不明発疹症	40℃,下痢,発疹,	ぬぐい液	8/14	Coxsackievirus A6
27	1	女	手足口病?	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/16	Adenovirus 41
28	12	男	感染性胃腸炎	39℃,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	8/16	Norovirus GII NT
29	4	女	—	39℃,	ぬぐい液	8/16	Human herpes virus 6
							Human herpes virus 7
30	6	男	無菌性髄膜炎	嘔吐,嘔気,	髄液	8/17	Echovirus 18
31	3	男	腸重積	腹痛,	ふん便	8/17	Adenovirus 4
32	8ヶ月	女	手足口病?	37℃,発疹,	ぬぐい液	8/19	Human herpes virus 6
33	1	男	インフルエンザ様疾患	39℃,下気道炎,	鼻汁	8/19	Parechovirus 1
							Respiratory syncytial virus A
34	2	女	—	嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	8/19	Adenovirus 41

臨床診断名	病原微生物	2019年								2019年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
伝染性紅斑	Human herpes virus 7				1		1			2
	Human parvovirus B19					1	1	1		3
	Rhinovirus						1			1
	計				1	1	3	1		6
流行性耳下腺炎	Epstein-Barr virus	1		1						2
	Herpes simplex virus 1	1								1
	Mumps virus(ワクチン株)								1	1
	計	2		1					1	4
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B4									
	Echovirus 18								1	1
	計								1	1
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A								1	1
	Respiratory syncytial virus B	2		1						3
	計	2		1					1	4
水痘	Varicella-zoster virus									
	計									
突発性発疹	Human herpes virus 6						1			1
	計						1			1
その他	Adenovirus 1	1	1			1	1	1		5
	Adenovirus 2	1			2		1			4
	Adenovirus 3	1				2			1	4
	Adenovirus 4								1	1
	Adenovirus 5						1			1
	Adenovirus 31				1					1
	Adenovirus 41	1		1				1	2	5
	Astrovirus NT					2				2
	Coxsackievirus A6					1	9	11	2	23
	Cytomegalovirus	2			4	5	4			15
	Echovirus 11	2		1		1	3	2		9
	Epstein-Barr virus					1				1
	Herpes simplex virus 1							3	2	5
	Human herpes virus 6		3	1	6	2	5	3	2	22
	Human herpes virus 7			2	3	3	1	2	4	15
	Human metapneumovirus		1		1		2	1		5
	Human parvovirus B19						2	3	2	7
	Influenza virus A H3 NT	1								1
	Influenza virus A H1pdm09	1								1
	Influenza virus B /Victoria				1					1
	Measles virus genotype A(ワクチン株)					1				1
	Norovirus GI NT			1						1
	Norovirus GII NT	4	1	3	4		1			13
	Parainfluenza virus 1				1					1
	Parainfluenza virus 3			1	4	2		3		10
	Parechovirus 1								1	1
	Parechovirus 3	1		1			1		1	4
	Respiratory syncytial virus A			1					2	3
	Rhinovirus	3	2	3	3	3	6	5		25
	Rotavirus group AG9				1					1
	Sapovirus genogroup unknown		1		1			2		4
	計	18	9	15	32	24	37	37	20	192
総計	63	47	32	50	45	80	76	29	422	

類型	病名	報告年																			総計		
		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017		2018	2019
2	結核									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	82	1729
	計									131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	82	1729
3	コレラ	1					1					1											3
	パラチフス	2																					2
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2											2			27
	腸チフス	1							1								1						3
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4	3	200
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4	3	235
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1		3					3	1				2	34
	Q熱	1	1	2				1														5	5
	オウム病			1		1														1		3	3
	つつが虫病		9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2	87	87
	マラリア								2					1								4	4
	レジオネラ症		2		1		1				9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	9	6	72
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	4	166
	日本脳炎	1	1	1					1			1	1									6	6
	レプトスピラ症											1	4	2	1					1		9	9
	E型肝炎											1		1								2	2
	デング熱											1				3	2	1				7	7
	重症熱性血小板減少症候群															3	11	3	7	5	5	5	39
	計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	18	434
5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	2	2	3		7	3	2	5	3	3	47
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3		3		1		2	1	1	58	58
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																7	19	21	22	21	14	104
	急性弛緩性麻痺																					1	1
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4		4	3	3		6		1	3			2				2	1	1	32
	ジアルジア症		1	2	1						1			1	1						1	1	8
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1							1							1		1	1	5	5
	急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1		1	1	1	1		20	20
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1	1	1			1	1	1	1	1	3		1	1	3	5	6	2	26	26
	後天性免疫不全症候群	2		2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	75
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																1	5	3	4	7	2	22
	侵襲性肺炎球菌感染症															1	4	12	16	18	14	15	80
	水痘(入院例に限る)																2	1	1	1	3	7	7
	播種性クリプトコックス症																	1	3	5		9	9
	髄膜炎菌性髄膜炎									1												1	1
	破傷風		3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1		4	3	3	1		31	31
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	14	190
	百日咳																				173	119	292
	麻疹										5											5	5
	風しん									1	1				4	9	1				3	19	19
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	175	1031
新型	新型インフルエンザ																					34	34
	計																					34	34
動物	鳥インフルエンザ																					1	1
	計																					1	1
	総計	61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	238	398	278	3464